

2008年2月15日  
株式会社日立製作所  
執行役社長 古川一夫  
(コード番号:6501)  
(上場取引所:東・大・名・福・札)

## 日立セミコンダクタ・シンガポールの株式譲渡について

株式会社日立製作所(執行役社長:古川 一夫/以下、日立)は、日立グループ 100% 出資会社で、半導体の製造を行う Hitachi Semiconductor Singapore Pte. Ltd. (Managing Director: 浅井 外壽/以下、日立セミコンダクタ・シンガポール)の全株式を、シンガポールの大手半導体ファウンドリ(半導体チップ製造専門会社)である Chartered Semiconductor Manufacturing Ltd.(President & CEO: Chia Song Hwee/以下、チャータード社)に、2008年3月31日付で譲渡することを、同社と合意しました。

日立セミコンダクタ・シンガポールは、1996年7月に、DRAMの製造拠点として、新日本製鐵株式会社(以下、新日鉄)、EDB Investments Pte. Ltd.(以下、EDBI社)、日立および Hitachi Asia Ltd.の出資によって設立されました。その後、DRAM市況の大幅な変動により、ロジック製品中心の製品構成に転換し、現在は株式会社ルネサス テクノロジー(以下、ルネサス テクノロジー)向けの LCDドライバ、マイコンの生産を行っています。また、日立は、2003年3月に EDBI社、2004年8月に新日鉄から、同社の株式を取得しており、現在、同社は日立グループの100%出資会社となっています。

このたび、チャータード社から、半導体のファウンドリ生産拠点としての活用を目的に、事業を譲り受けたい旨の申し入れがあり、日立としても、日立セミコンダクタ・シンガポールが長年にわたって培ってきた技術力を有効活用し、競争力を維持し続けるためには、同社への株式譲渡が最適と考え、今回の合意に至りました。

日立は、半導体事業において、1999年以降、DRAM事業を日本電気株式会社とともに設立した NEC 日立メモリ株式会社(現・エルピーダメモリ株式会社)に、また、システム LSI などの事業を三菱電機株式会社とともに設立したルネサス テクノロジーに移管するなど、さまざまな事業再編に取り組んでいます。日立は、今回の合意により、経営の基本方針として掲げている「協創と収益の経営」を着実に進めていきます。

なお、日立セミコンダクタ・シンガポールでは、ルネサス テクノロジー向けの半導体の生産については、今後も継続していく予定です。

## 1. 日立セミコンダクタ・シンガポールの概要

- (1)商 号 Hitachi Semiconductor Singapore Pte. Ltd.
- (2)代 表 者 Managing Director 浅井 外壽
- (3)所 在 地 1 Tampines Industrial Avenue 5, Singapore 528830
- (4)設 立 年 月 1996年7月
- (5)事 業 内 容 半導体の製造、販売
- (6)決 算 期 毎年3月31日
- (7)従 業 員 数 837名(2007年3月末)
- (8)資 本 金 7億7,900万シンガポールドル(約580億円)  
日立グループ100%(日立製作所97.6%、Hitachi Asia Ltd.2.4%)
- (9)業 績

	2007年3月期
売 上 高	32,768万シンガポールドル
営 業 利 益	9,146万シンガポールドル
当 期 純 利 益	7,583万シンガポールドル
総 資 産	32,519万シンガポールドル

## 2. チャータード社の概要

- (1)商 号 Chartered Semiconductor Manufacturing Ltd.
- (2)代 表 者 President & CEO Chia Song Hwee
- (3)所 在 地 60 Woodlands Industrial Park D Street 2, Singapore 738406
- (4)設 立 年 月 1987年11月
- (5)事 業 内 容 半導体の製造、販売
- (6)決 算 期 毎年12月31日
- (7)従 業 員 数 約5,000名(2007年12月末)
- (8)資 本 金 14億2,900万米ドル
- (9)売 上 高 13億5,500万米ドル(2007年度)

## 3. 譲渡株式数、譲渡前後の所有株式の状況及び譲渡価額

- (1)譲渡前の所有株式数 440,000,000株(Class A)、1,356,000,000株(Class C)  
(所有割合:日立グループ100%)
- (2)譲 渡 株 式 数 440,000,000株(Class A)、1,356,000,000株(Class C)
- (3)譲渡後の所有株式数 0株(所有割合:日立グループ0%)
- (4)譲 渡 価 額 3億3,080万シンガポールドル(約250億円)

#### 4. 日立の連結業績への影響

本件株式譲渡により、2008年3月期の日立の連結決算において、有価証券売却益として約60億円を計上する予定です。なお、2月5日に発表した2008年3月期の業績予想に変更はありません。

以上

---

このニュースリリースにおける将来予測に関する情報は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいています。このため、実際の結果と大きく異なったり、予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---